

宇都宮市立平石北小学校 第4学年児童質問紙調査

★傾向と今後の指導上の工夫

・「家で学校の宿題をしている」の校内の肯定的回答の割合は93.8%である。また、「家で学校の授業の復習をしている」の校内の肯定的回答の割合は71.9%で、市の肯定的回答の割合を14.7ポイント上回っている。本校児童はおおむね家庭学習の習慣が身に付いていると言える。

・「家で学校や塾の決められた宿題の他に自分で考えた勉強をしている」の校内の肯定的回答の割合は50.0%で、市の肯定的回答の割合を10.1ポイント下回っている。決められたことはできるが、自分で考えて学習に取り組むことは苦手としている。宿題の出し方や課題などを工夫し、児童が自分の苦手な学習などに進んで取り組めるようにする。

・「自分の行動や発言に自信をもっている」の校内の肯定的回答の割合は40.6%で、市の肯定的回答の割合を26.5ポイント下回っている。児童のできたことや頑張りを大いに褒め、児童の自己肯定感や自己有用感を高めるようにする。